

5 21 半年間交通死亡事故ゼロ達成

県警察本部長より「賛辞」授与

市内で半年間交通死亡事故がなかったとして、この日、県警察本部長名の「賛辞」が鯖江署の丹生章二署長から牧野市長に伝達されました。日ごろから、交通指導員の皆さんによる街頭啓発や行政による見回りなど、交通事故防止に力を入れており、今回の表彰も日々の活動が功を奏したものとなりました。牧野市長は「大変うれしいこと。これからも安全・安心なまちづくりを進めていき、この記録が続いていくようにしたい」と喜びとともに今後の意気込みも語りました。



「賛辞」の賞状を受け取る牧野市長



制帽をかぶり笑顔の門田さん

6 1 無人駅をにぎやかに

JR北鯖江駅の名誉駅長就任を報告

6月1日付けでJR北鯖江駅の名誉駅長に就任した門田吉雄さん（住吉町3丁目）。今回の就任は、JR金沢支社が地域に密着した駅づくりを目的に委嘱したもので、元国鉄職員の門田さんは「市民が触れ合い、笑顔あふれる駅にしたい」と牧野市長に思いを語りました。今後は、月2回ほど駅に立ち、利用者への挨拶や駅舎や周辺の清掃を行うほか、自身が会長のボランティアグループ「青空会」でも歌や踊りを披露する予定。現在は無人駅となっている北鯖江駅に活気が戻りそうですね。

6 10 名誉ある賞とともに展示会の“聖地”へ

若手木地師・ろくろ舎の酒井義夫さんが快挙

東京ビッグサイトで開催された、「インテリアライフスタイル東京2015」。その中で行われた、「アンビエント2016記者発表会・アワード授賞式」で、ろくろ舎（西袋町）の酒井義夫さんの出展作が、若手作家のファーストステップとなる、名誉ある「ヤングデザイナーアワード」を県内で初めて受賞しました。

副賞として、ドイツ・フランクフルトで開催される世界的規模の展示会「アンビエント」に招待出展されるそうです。

酒井さんの世界進出へのファーストステップは、期待が持たれるとともに、産地・河和田としても大きな励みになりますね。



牧野市長も会場に駆け付け、酒井さん（写真左）を祝福



家族での来場者にハッピーを進呈する学生

6 14 福井大学生がまちなかをフィールドワーク!

地域通貨「ハッピー」を現場体験

福井大学教育地域科学部1年生3人が、地域通貨「ハッピー」を通じたまちづくりの調査・研究のため、この日誠市・ご縁市を訪れました。3人も市外出身者で、この春まで高校生だったこともあり、緊張の中ボランティアやヒアリングを行い、実際にハッピーが使われる現場も体験しました。学生は、「人がつながっている感じがした」、「ハッピーはありがたいの気持ちを伝えるもの。大きな成果が求められていると思っていたが、いい意味で期待を裏切られました」と話していました。今後、報告書をまとめて7月31日に学内で発表するそうです。